

生成 AI 活用力強化のための技能および思考力の涵養

実施要項

1. 本研修の目的

生成 AI の活用を成功させるためには、基礎の理解に加えて、業務への実践応用により効率化や新たな価値創出を目指すことが重要です。AI の動作原理を知るだけでなく、適切な命令を与え、現場で成果を出せるスキルが問われます。

本研修は、実践的応用力を養成し、業務自動化や意思決定補助といった具体的活用例を学習します。プロンプトスキルの高度化で AI 出力を自在に調整し、業務改善に直結する技術を身につけます。また、論理的な思考法を鍛え、生成 AI を戦略的に活かす枠組みを習得し、業務効率化や付加価値向上を実現します。受講者は本研修を通じて、実務で生成 AI を効果的に使いこなし、業務改善をリードする人材を目指します。

2. 実施要項

・研修名	生成 AI 活用力強化のための技能および思考力の涵養
・開催形式	e ラーニング（LMS 機能付）
・標準学習時間	10 時間 10 分
・受講期間	2025 年 4 月～2026 年 3 月
・受講料	90,000 円（税込）から／1 名様あたり

3. 問い合わせ先・・・資料請求、申込み、問い合わせ

中信コンピューターアンドコミュニケーション株式会社

〒601-8034 京都市南区東九条南河辺町 3 4 番地

TEL：075-693-8001

HP：<https://ccandc.co.jp> 「お問い合わせ」のメールフォームからお問い合わせください

4. カリキュラム

章タイトル	訓練の目的	標準時間 (分)
イントロダクション	講座を通じて身につく知識や解決できる課題を整理し、研修の目的を明示します。	5
生成 AI 技術の進展による社会的影響の検討	本章では、生成 AI および LLM の発展の流れを確認し、社会やビジネスへの影響を考えます。さらに、生成 AI の広がりによって拡大する個人のスキル格差に焦点を当て、必要なスキルを学習します。	60
プロンプトスキルをさらに高めるための応用アプローチ	本章では、生成 AI を最大限活用するために必要なプロンプト設計力を磨きます。高精度の出力を実現する複数の手法を学習し、その特性を理解したうえで応用力を高めます。実践を通じて、現場で使える実践力の習得を目指します。	235
生成 AI を活かした業務フローの最適化	本章では、生成 AI の活用による業務改善法を学習します。実践的な演習を交え、効率化や新しい仕事の進め方を体験し、実務に役立つスキルを養います。	70
論理的思考力を鍛え、生成 AI を最大限に活かす方法	本章では、論理思考を鍛え、生成 AI を有効活用するための業務整理法を学習します。情報の整理・構造化の方法や、多様な視点での思考法を習得し、課題対応に応用します。思考ツールを駆使し、業務を整備しながら対応力を培います。	120
人間独自の思考力が試される AI 進化の時代	この章では、生成 AI のビジネス活用を支える思考力を身につけます。課題志向を土台に、AI の出力を適切に評価し、活用の幅を多角的に広げます。	120

標準時間 計 10 時間 10 分